

令和 6 年度 糸我地区住民説明会の質疑回答（要約）について

○ 日時 ： 令和 7 年 1 月 2 4 日

○ 参加人数 ： 4 4 名

No.	質問	回答
1	排ガス基準値のうち、硫黄酸化物の K 値と ppm の違いは何か。	K 値と次期施設の排ガス等の諸条件を利用して ppm を算出するため、事業者選定後の実施設計により数値が確定します。 仮に、現環境センターとまったく同じ施設が建設されると約 250ppm となります。
2	1 市 2 町でごみの分別方法を統一できないか。	各市町で行っている分別は変わらないと聞いているが、入ってくるごみはできるだけきれいに分別するようお願いしていきます。
3	次期施設にてリチウムイオン電池による火災が発生しないような対策は。	手作業で分別するラインで、できる限り小型家電を排除します。
4	リサイクル家電の回収方法について、有田市での周知方法を考えてもらいたい。	家電リサイクル 4 品目について、ホームページや広報にて周知しています。 他の回収方法に関する情報があれば、ホームページや広報にて啓発していきます。
5	用地買収について、交渉は進んでいるのか。	都市計画決定後に用地買収となるため、まだ売買契約は結んでいません。
6	スケジュールは遅れないか。	スケジュールどおり令和 1 3 年に稼働する予定です。
7	次期施設の稼働年数はどれくらいか。	一般的には 20 年程度で基幹改良工事をし、30 年程度は稼働すると考えています。
8	どの程度の浸水を想定し、何メートル高くしようとしているか。	100 年に 1 度の浸水を想定し、3 メートル以上に電気設備等を計画しています。
9	事業者選定は簡単に決定するのか。	約 1 年かけて要求水準書や契約書を弁護士等と相談しながら作成し、その後約 1 年をかけて事業者を選定します。
10	堤防の工事はしないか。	本事業では工事する予定はありません。
11	堤防の強化はできないか。	有田市として、引き続き県に堤防強化を要望していきます。